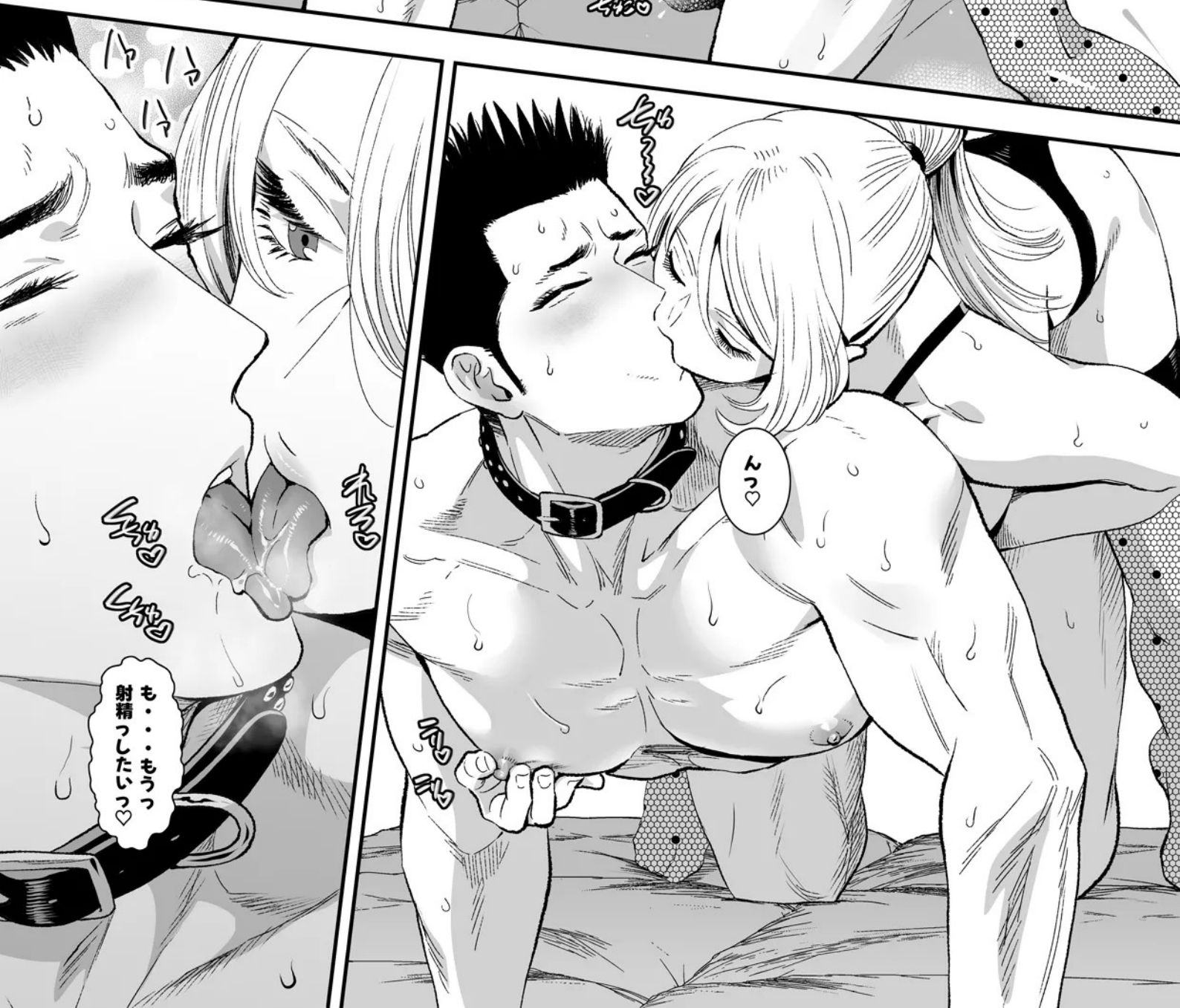
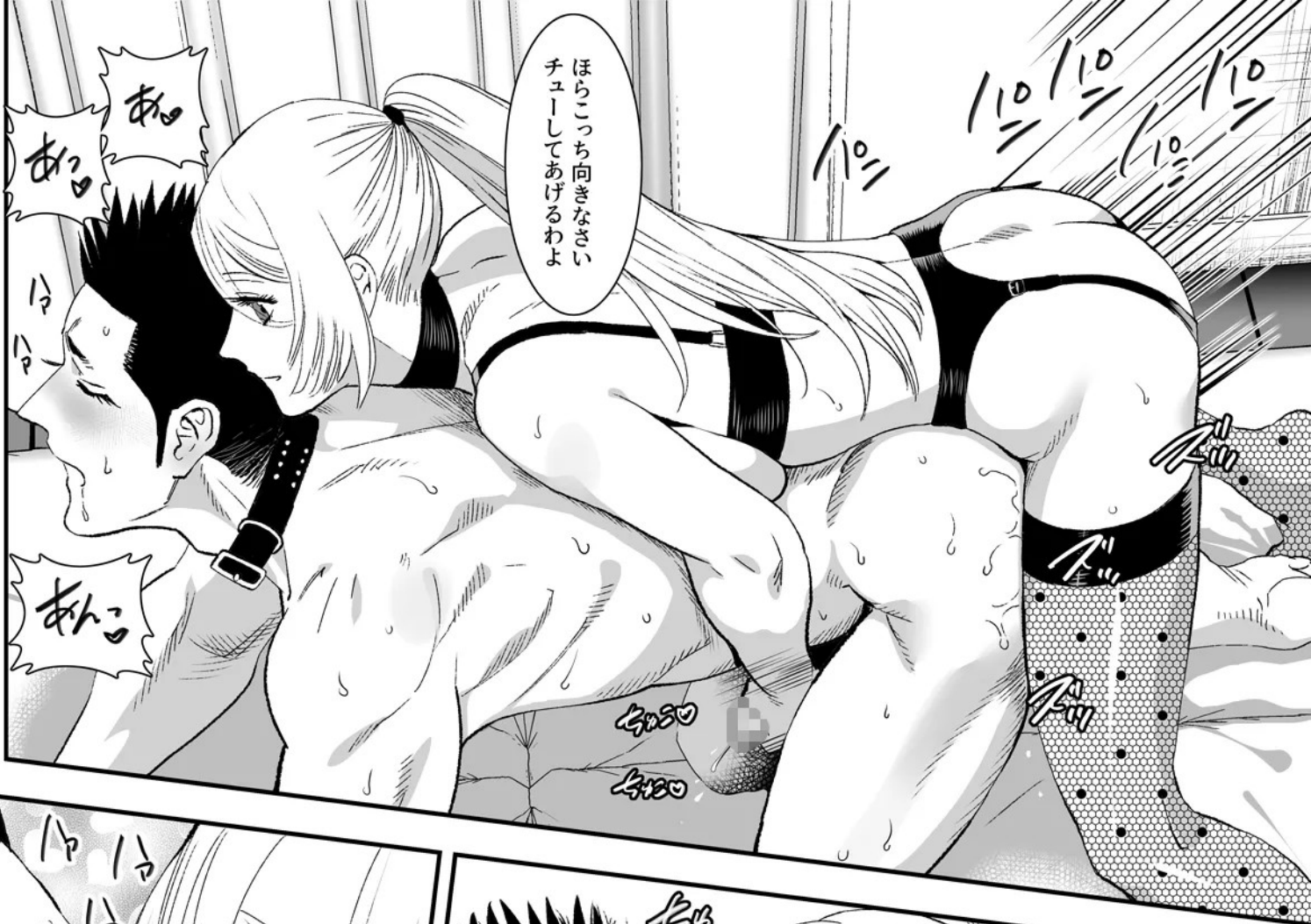
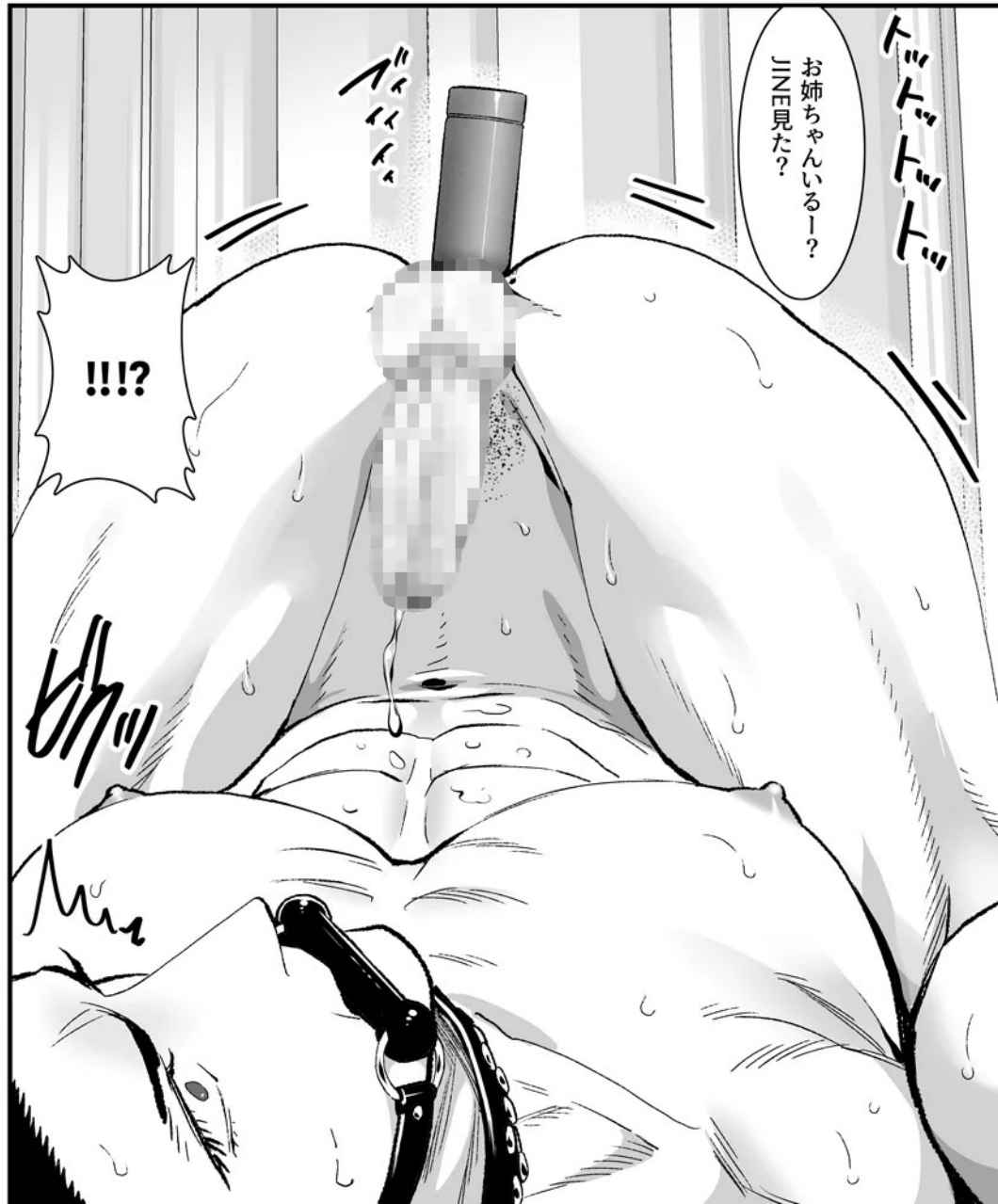
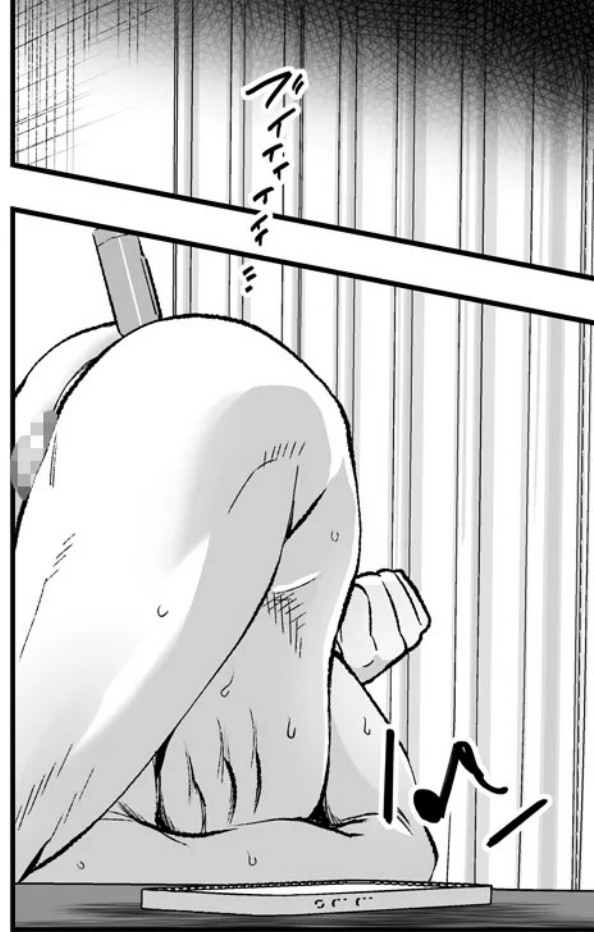
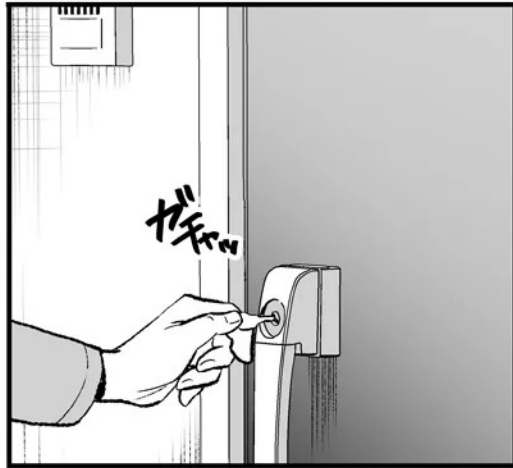
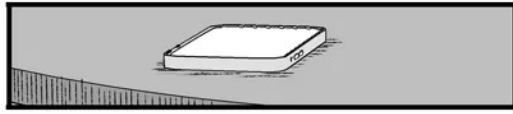
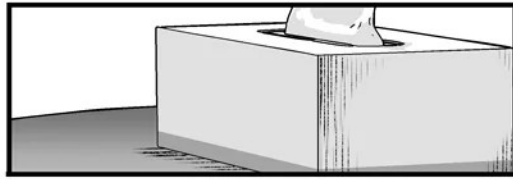




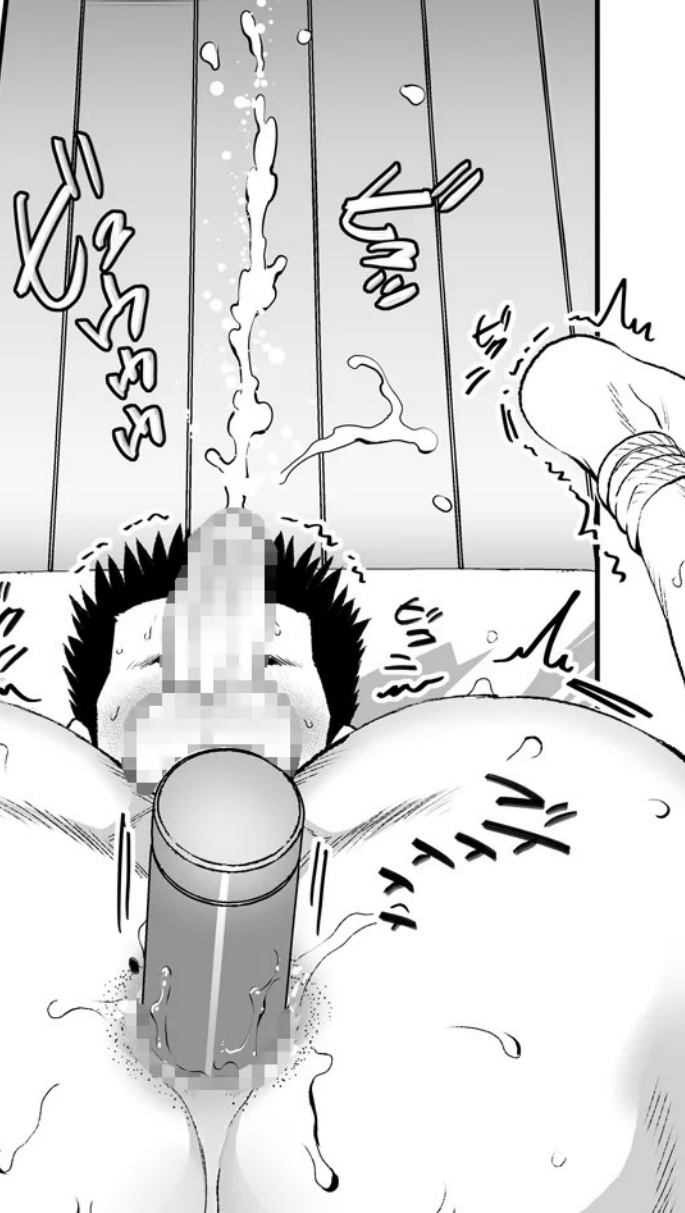
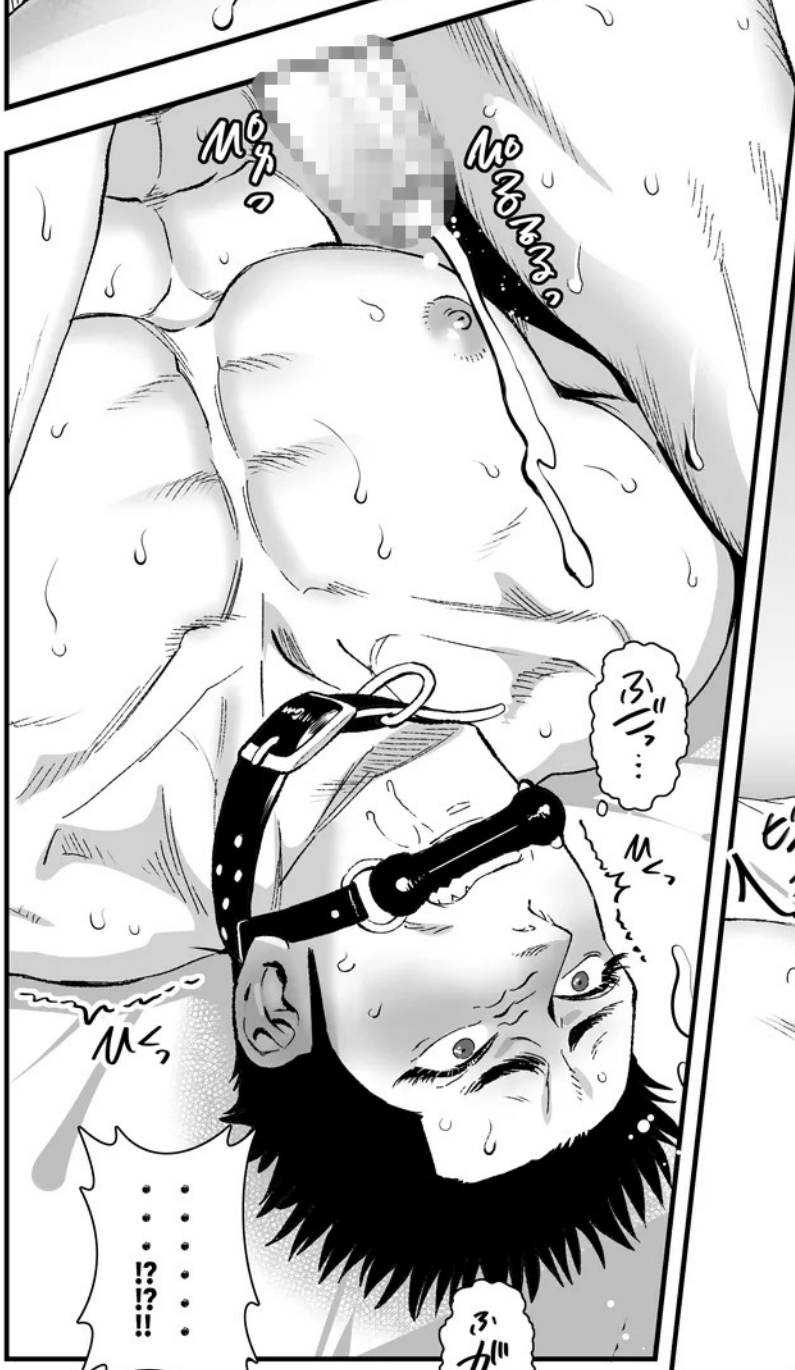
番人墮と







きやあああ
あああっ!?





リオナ!?
どうしたの!?
大丈夫!?

グニッ

カカカカッ



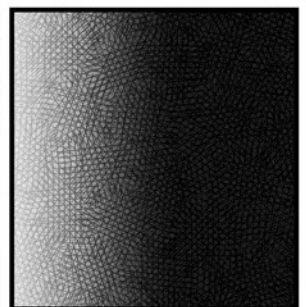
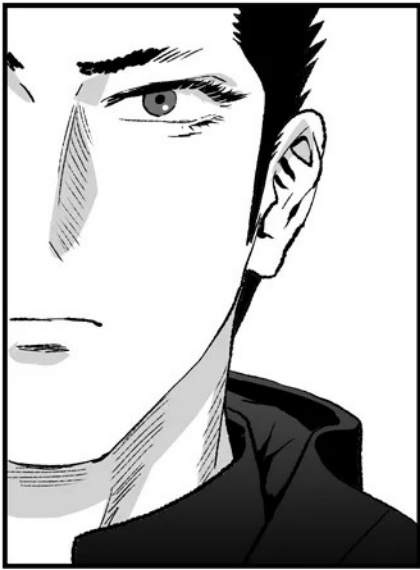
げっ

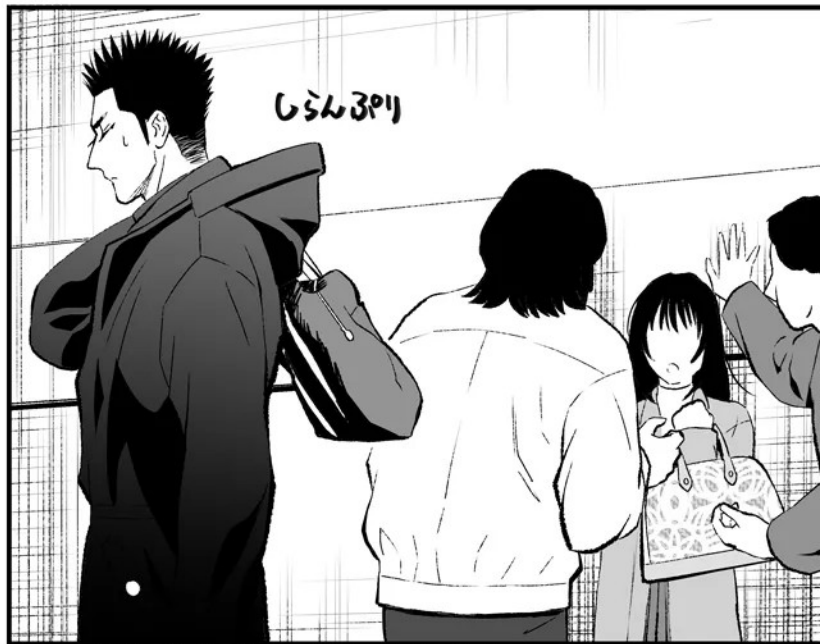
グニッ
カカカカッ

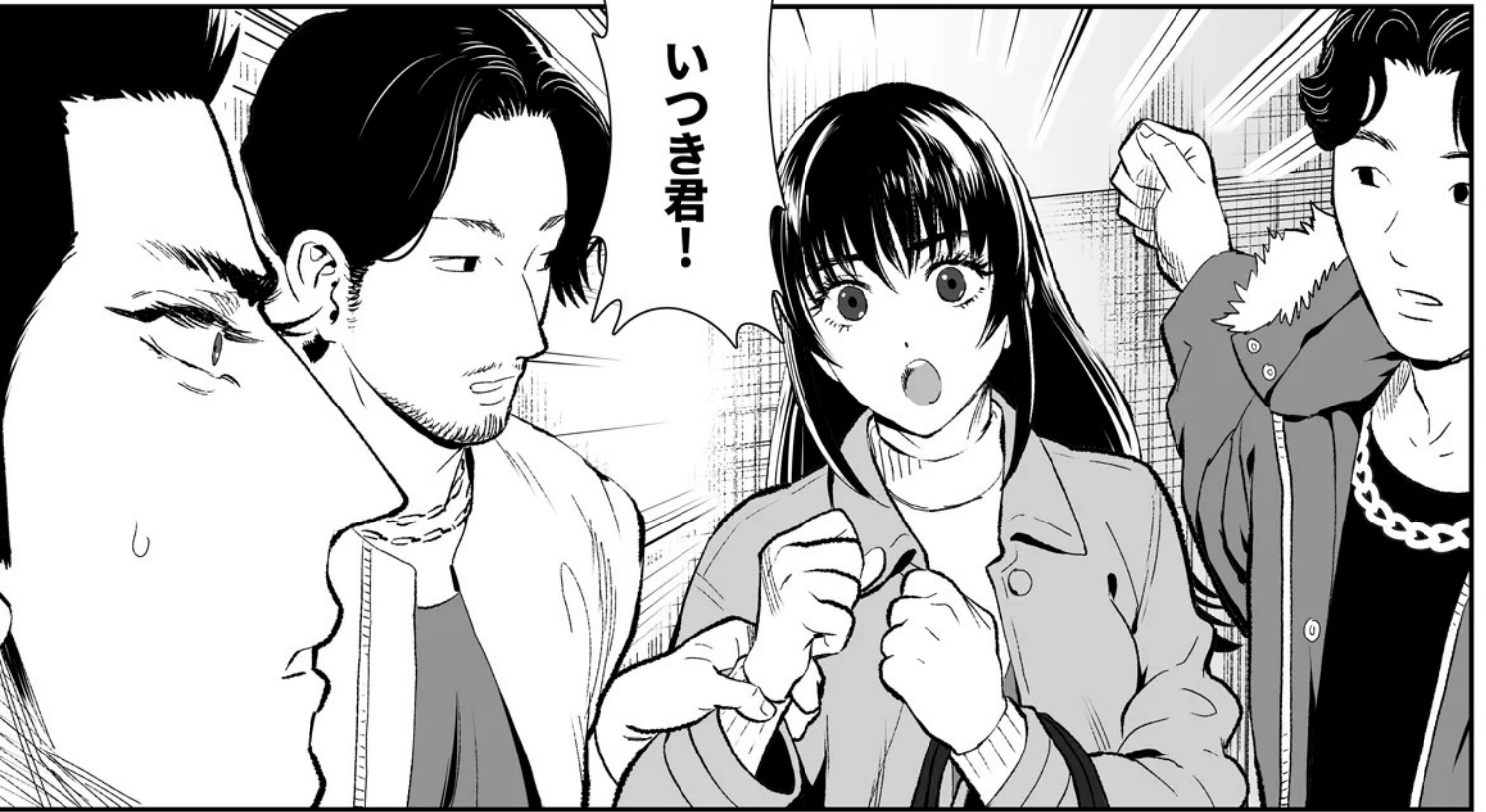
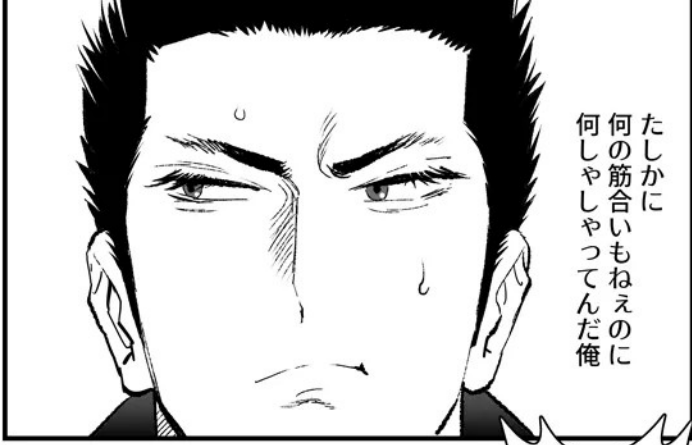
カカ

カカ

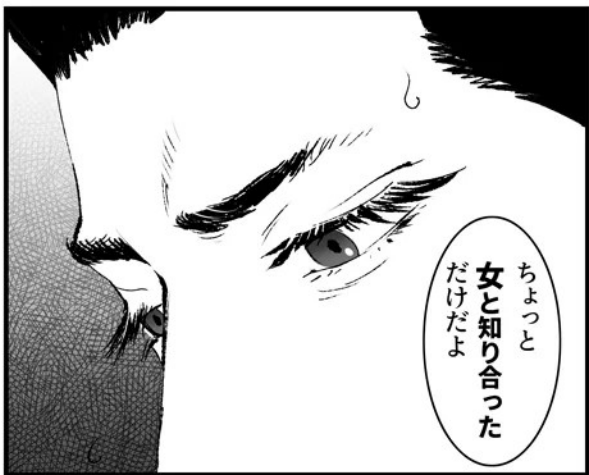














いっちゃんって
人を疑わない
からさ...

いや
それは無い
と思う

なんで?

...えーと...
バイト先の上司の妹
だったから...



失礼な事いうと

もしかしたら
美人局とかじゃない
それ...



もしかして
すごく可愛かった?
ずーっと
ポーツとしてるもん

よせって

初めての彼女が
出来ちゃうかも
しれないよ

バカ
ねーよ



...そうなんだ

偶然って
あるんだね
なら安心

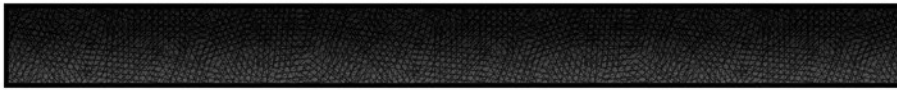




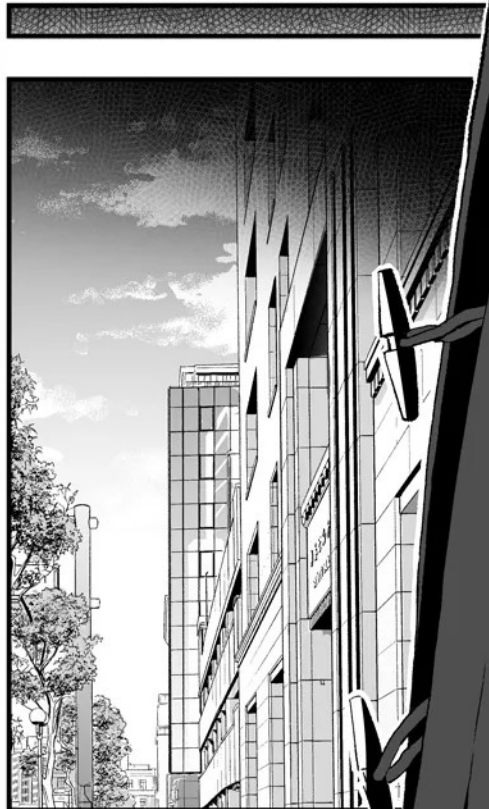


一人息子の
ゆう君のためにも
しっかりマジメに
働いてもらわないとねえっ!?

いやあ
苦労して
キミのお母さん
やっと見つけて
来たんだよお!!



お待たせしました





あ、いや

このあたりで
好きなお店とか
ありますか？

…別に
どこでも

…つうか
LINEでも
何度も言ったけど

わざわざ着って貰う
ような事してねえス

しつこく誘って
ごめんなさい

いやーそういっ
うにゃなくて

ただ無意識に体が
動いちゃっただけで…



状況をちゃんと確認して
なかったし



むしろ
余計な事してたら
悪いなって...



そんな事ないです

あの人達
どんなに断っても
諦めてくれなくて
困ったので

すっごく
助かりました!



そ...
そういや

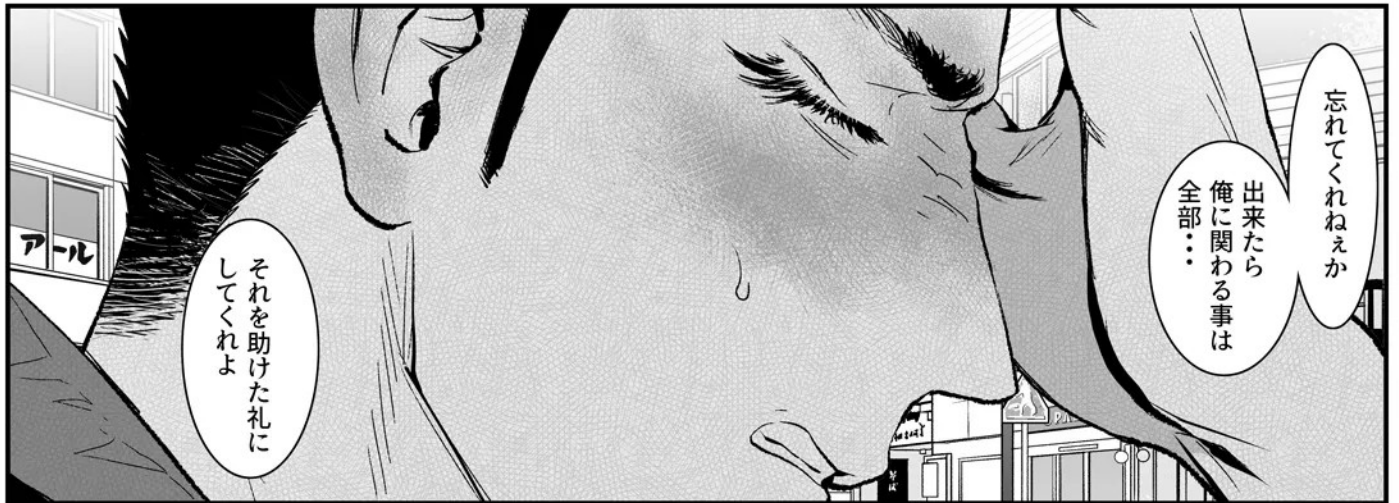
あの時
なんで俺の名前
知ってたんすか



え、ええと...

お姉ちゃんに
聞いてたんです

え





あの時は
すごく驚いたけど...

私は気にして
ませんから

それに
助けてくれた時はとても
カッコ良かったです！



で
どうだったの？

あたしの妹との
デート



まだ手出して
ないでしょうね



うるさいわねー
姉妹では隠し事
しない主義なの

それこそ
ヒトの家庭の
事情でしょ



てめえ妹に何
吹き込んだんだ

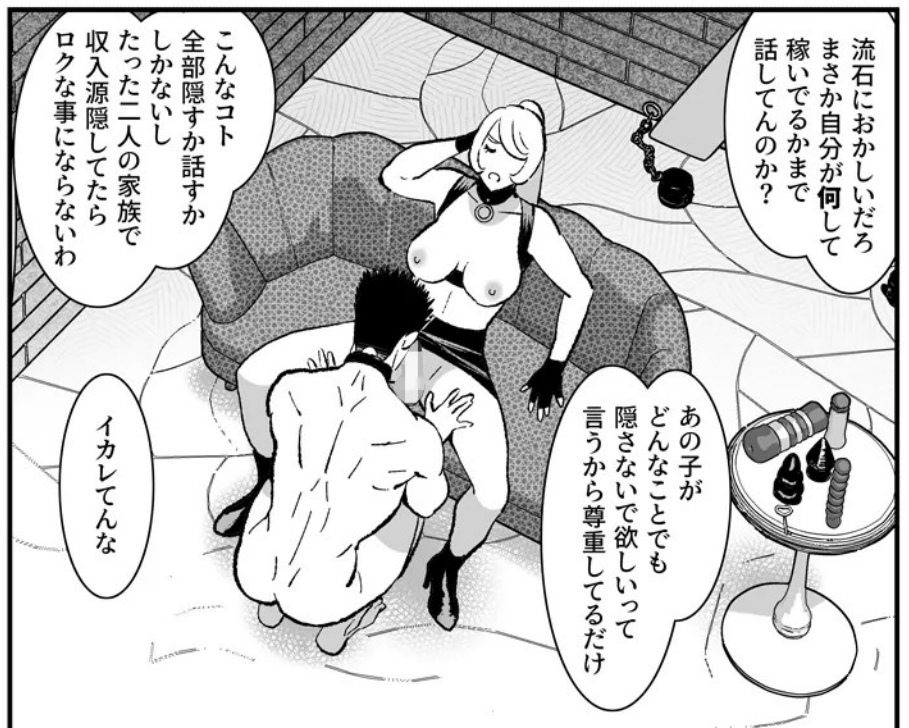
俺の事なんざ
家族に話す話題
じゃねえだろ

あの時の事は忘れろって
妹にも言ったのに
どうなったんだよ!?



可愛かったでしょ
リオナは

そんな事よりどうだった?



流石におかしいだろ
まさか自分が何して
稼いでるかまで
話してんのか?

あの子が
どんなことでも
隠さないで欲しいって
言うから尊重してるだけ

こんなコト
全部隠すか話すか
しかないし
たった二人の家族で
収入源隠してたら
ロクな事にならないわ

イカれてんな



あの子ちよっと天然だからか流石あたしの妹だからかしらね?

ちんちん

あんなきつたない出会い方したのにあなたの事が気になってしょうがないみたい

あたしと顔合わせる度にあなたの事しつこく聞いてきて全く困ったもんよ



リオナと付き合うならあんなこそこの仕事からさっぱり足洗って身綺麗になってからにしないよ

大事な妹を他の男や女と股にかけるような真似なんか許さないわよ

はあ??
何言ってるんだ?



それにあんただって次会う約束○すしたんでしょ?

くそ...

伏せ!



あの子は冬休みの間しかこっちにいらないんだからいっぱい遊んでやってよ

言っとくけど健全な意味だからね



俺の何が気に入って
連絡先聞いたり
会おうとして来たんだ？

？



ちょっと助けたくらいで
あんな最悪な印象が
拭えたとは思えねえよ

もともと女に
言い寄られる
ようなタマでも
ねえし…

しゃっ



…っ
聞いて良いか？



あいつ…
レイナ…
さんに？

1ミリも似てる
要素無いが…



北上君は
どこか私のおに…

お姉ちゃんに
似てるから



お姉ちゃんは
お姉ちゃん一人で私を
大切に育ててくれて
私のためにすごく
苦労して来たから



そういう時に
聞いた事があるんです



お姉ちゃんに
お仕事やお店の人の事
私からせがんで
聞かせてもらう事が
度々あって...

???
???



あいつ...
ごめんなさい!
そんな繊細な
事情まで勝手に
聞き込むなんて



大事な人のために
どんな事でもする
男の子がいるって...



そんな
幻滅なんて

むしろ...



...



...よく幻滅
しなかったな

出会う事は絶対に
ないだろうけど
どんな人だろうって
一方的に気になって
いたんです





いっちゃんにとって
僕にそれだけの
価値があると信じたいな



今更暴れたり
なんかしねえぞ



こんな悪趣味な
カッコさせる
意味あんのかよ



違うっ

これは違うから
見んなっ

放せっ

なっ...
優!?

テメエ
ハメやがったな
クソジジイ!

落ち着いていっちゃん



最近母さんも
”戻って来ちゃって”
さ
もう終わりに
しようと思っ
て

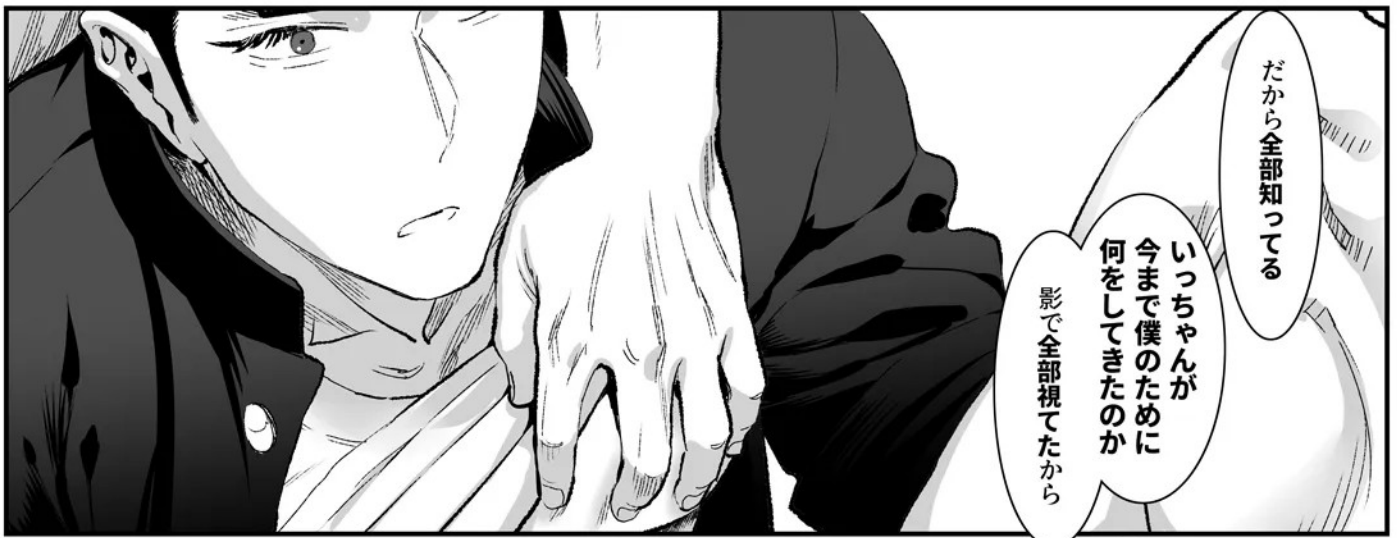
最後に隠し事は
全部話して
すっきりさせた方が
良いかなって



は...?

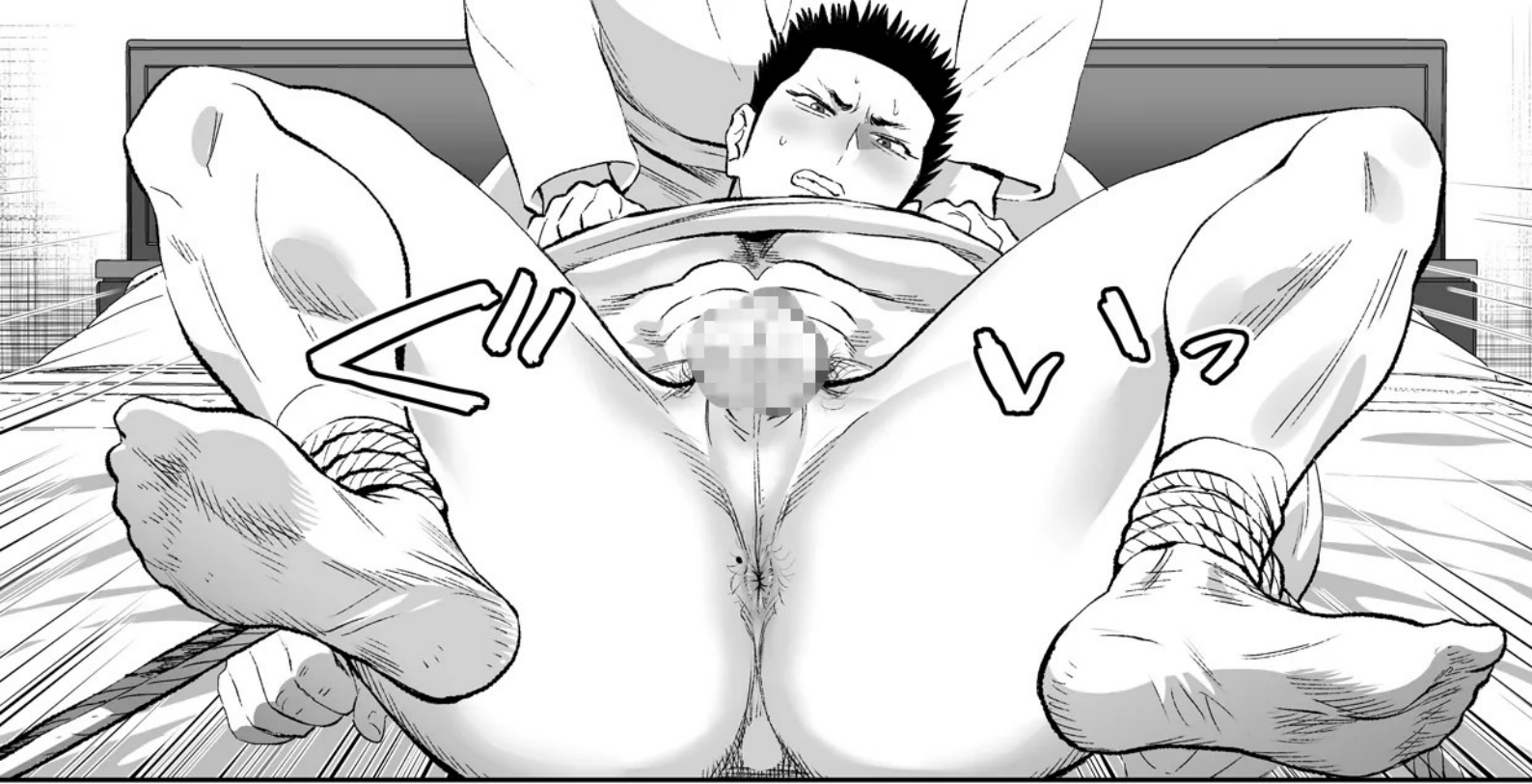


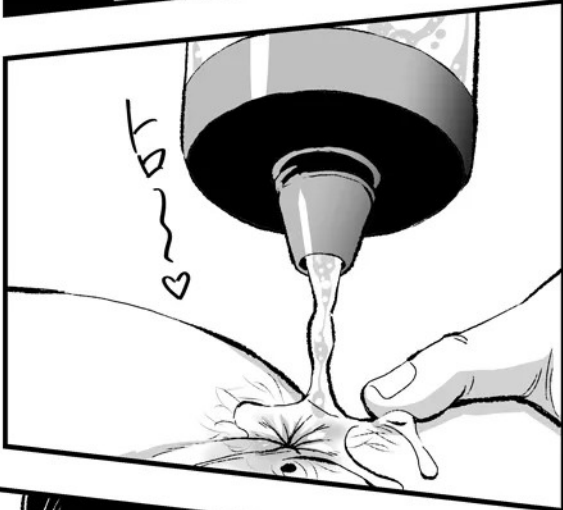
僕がパパに
お願いしたんだ















親友の前だから我慢しているのかい?

いつもはお尻をいじられたらすぐに獣のような声を出してしまうのに



優君は何もかも知っているのだから今更取り繕う必要も無いのに



優君は何もかも知っているのだから今更取り繕う必要も無いのに



なんで...







嫌だ

分かんねえ



教えてくれよ優

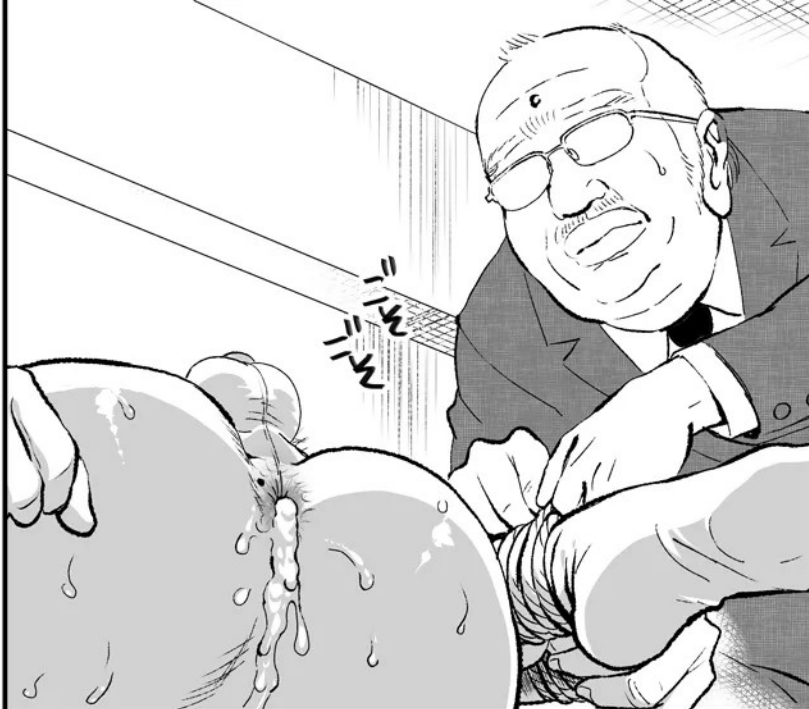


そのせいでこうなったのか?



俺が何か間違っていた事をしていただけなのか?









私が保護者代わりに
なる前までは
母親から紹介された
”不特定多数の
大人達を頼って”
いたそうだから

生活事情を
知られたく
なかったのは
無理ないがね



幼い頃からの
大親友なのに
知らなかったのかい？

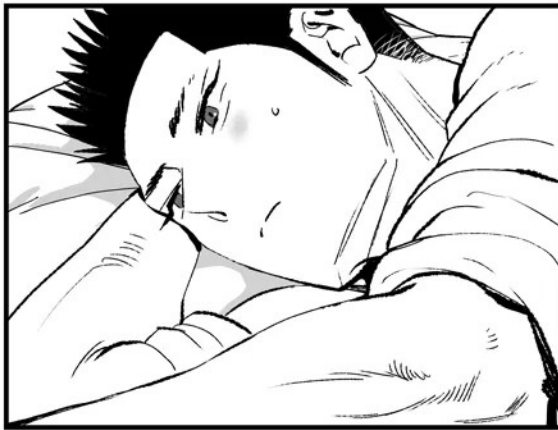
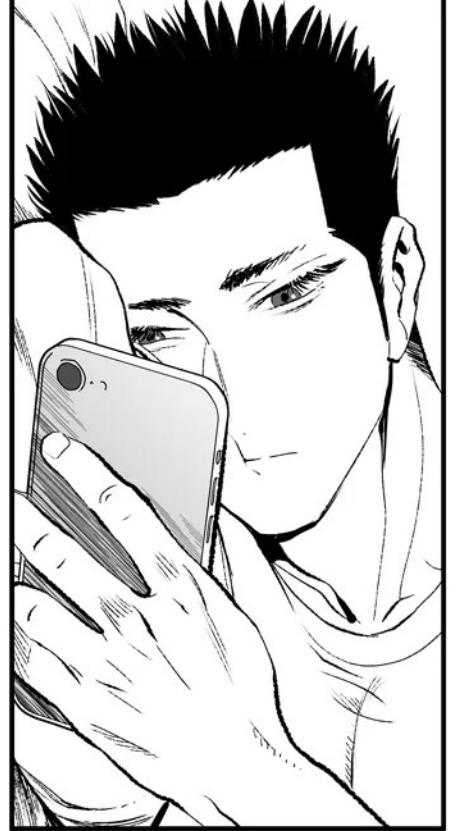
ニヤア...



ま...これで君は
仕事をする理由は
無くなったわけだから
これからは
自由にすればいい







既読

お仕事卒業祝いするから
空いてる日教えなさい
あたしとリョウコさんのおごりよ♡





……!



寂しくなるわ

お仕事抜きでも
連絡くれるかしら?
いっくん



……今まで
世話になりました



レイナちゃんって
変なところ
真面目ね……

いっくんはめでたく
真つ当な男の子に
戻るんだから
きっぱり健全な道に
送り出さなきゃ!

そついうのは
ダメよ
リョウゴさん!



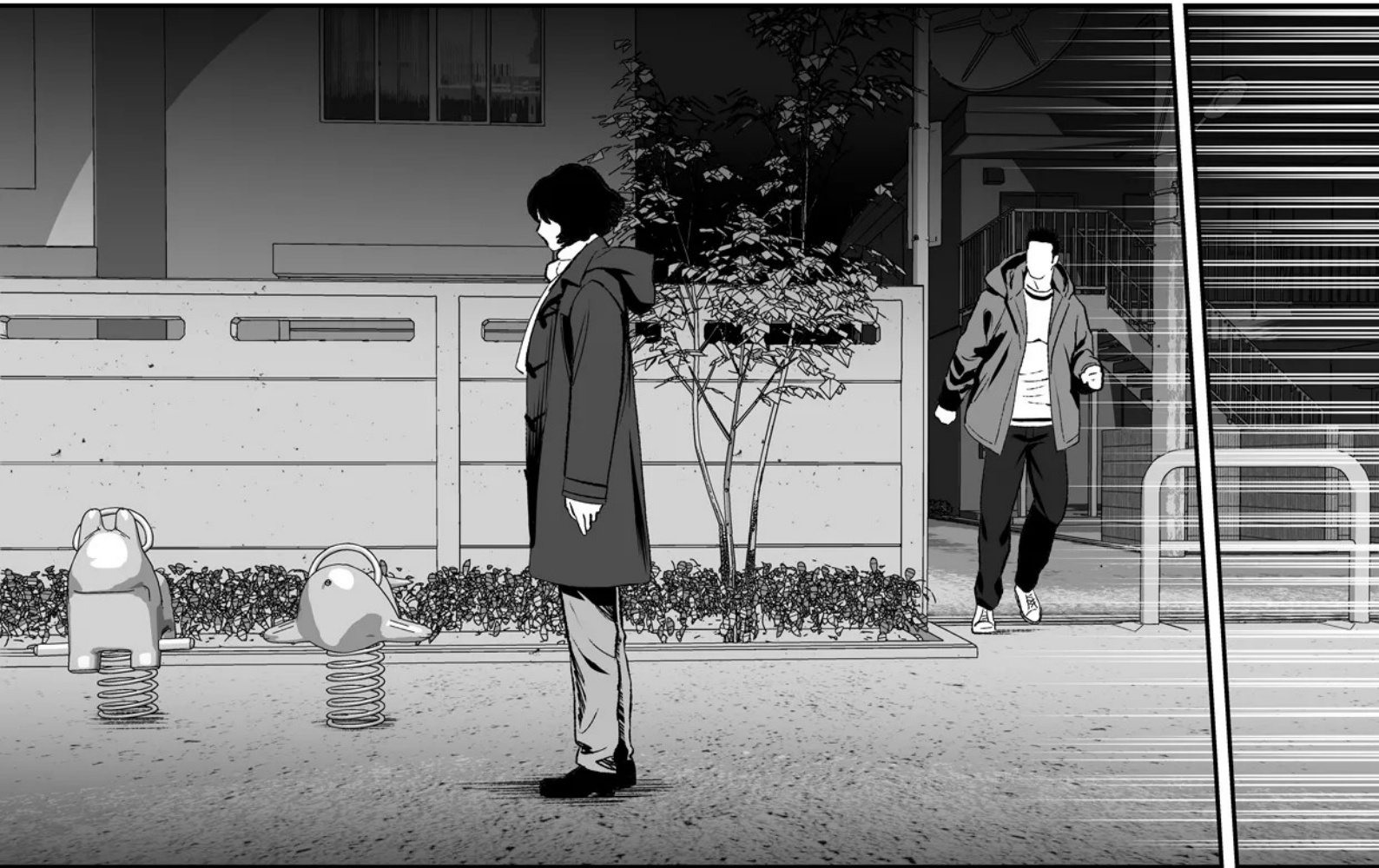
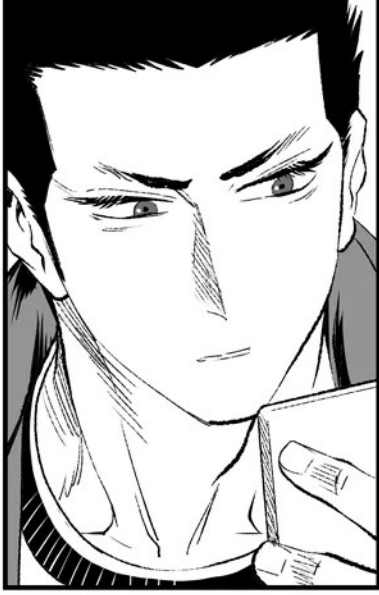
じゃ
元気だね



億がーにもりオナに
下手なコトしようと
しない限りは!

あたしも出しゃばる
つもりないから
これっきりよ









そこまでの価値も無いと思ったから？

それとも何も言わずこのまま目の前から完全に消えて欲しいの？



どうして？
今までずっといつちゃんの思いやりを利用してそれを踏みにじって辱める事は僕は散々愉しんでいたんだよ

殴られてもいや殺されてもいいくらいだよ



お前に利用されてようがハメられてようが俺が勝手に自己満足でやっていた事に変わりねえよ

お前を責める筋合いなんかねえ



この期に及んで聖人ぶらないでよ！





……あの娘に比べたら
そりだろね！

でなきや僕の事は
心底どうでもいい存在
だとしか思えないよ



僕が最初に
好きだったのに



いっちゃんが
好きだから…
ずっと好き
だったから
僕はあるな事を
したんだよ

いっちゃん
きれいだから
絶対に解らないけど



ごめん

分かんねえよ何も



これ以上
嫌われようがないもの

知られて怖い事なんて
もう何も無いよ



でもお前の本音が
聞けて良かった

親友なのに
隠し事なんて
するもんじゃねえよな

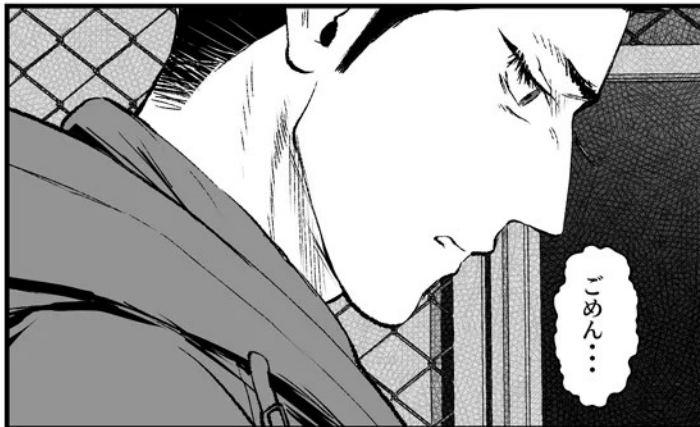


そもそも俺
お前が男が好きな事すら
知らなかったし

別にそのくらいは
言ってくれたって

男なんて
嫌いだよ！
女も！

生まれてから今まで
いっちゃんしか
好きな人なんていないよ



ごめん……



最後のお願ひ

いっちゃんを
諦めさせて



……
すれは……



恋人同士みたいにつて...
いたことねえし
分かんねえよ





気持ち悪い？
僕とこいついっ
事するの

別に…



こんな事
汚ねえ爺共と
何度もやっだし

お前とくらい
屁でもねえよ



いっちゃんの
そんな顔
初めて見た…

？



汚れちゃったんだね
…僕…のせいで…
ごめんね

ハァ

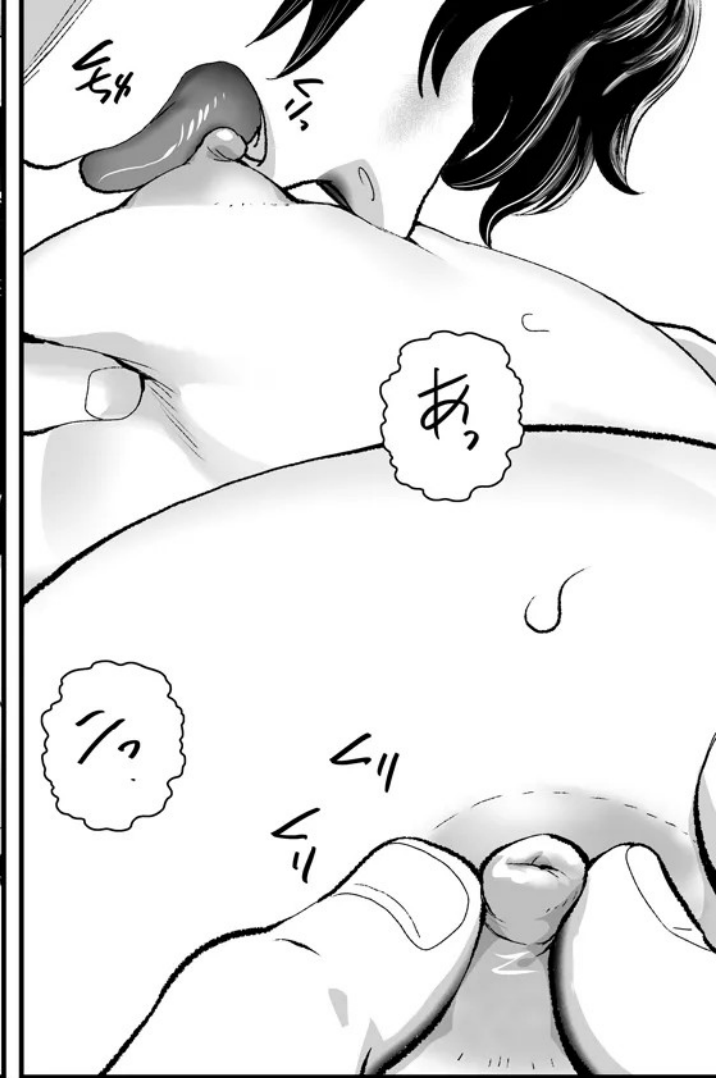


いっちゃんの匂い
大好き
凄く安心するのに
ドキドキする

ハァ

もよ





ちよっ...
一回風切...

ちよっ...
ハ

あっ

ハ

ハ
ハ

ハッ

お前が
気にしねえなら
構わねえよ!

恥ずかしいから?

ダメ一度きりなのに
いっちゃんのそのままを
味わえないなんて

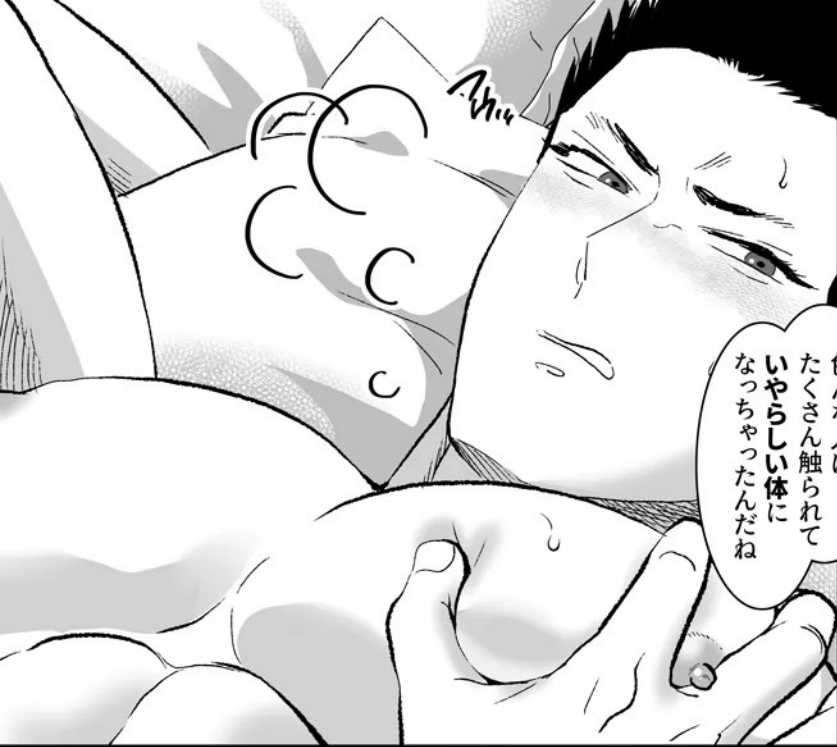
でも意外と
こういうの
気になるんだ

ハッ
ハ

フッ

ハッ





色んな人に
たくさん触られて
いやらしい体にな
っちゃったんだね



乳首も
少し触るとすぐに
硬く勃っちゃう



すぐコツチも
勃っちゃった

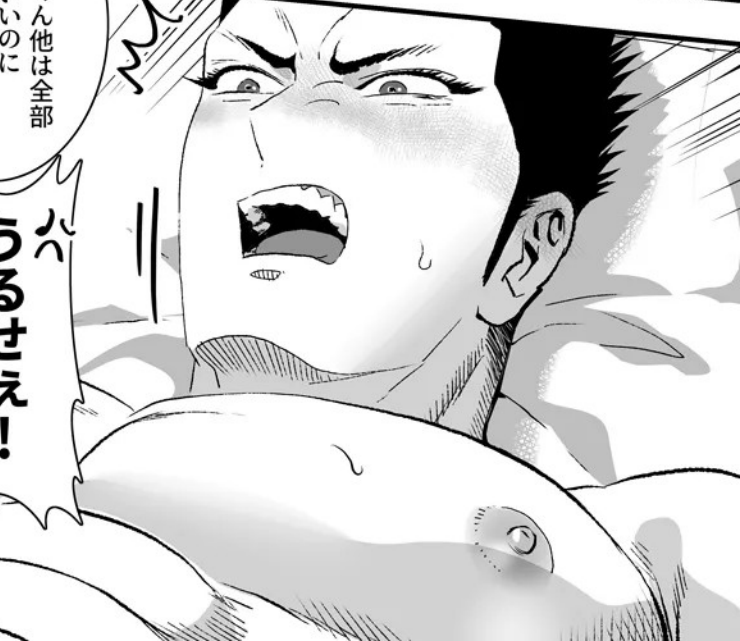


いっちゃん他は全部
かっこいいのに
おちんちんだけは
勃起しても
皮がちよっと
不かつこうに
被ったまま
なのかわいいね♡

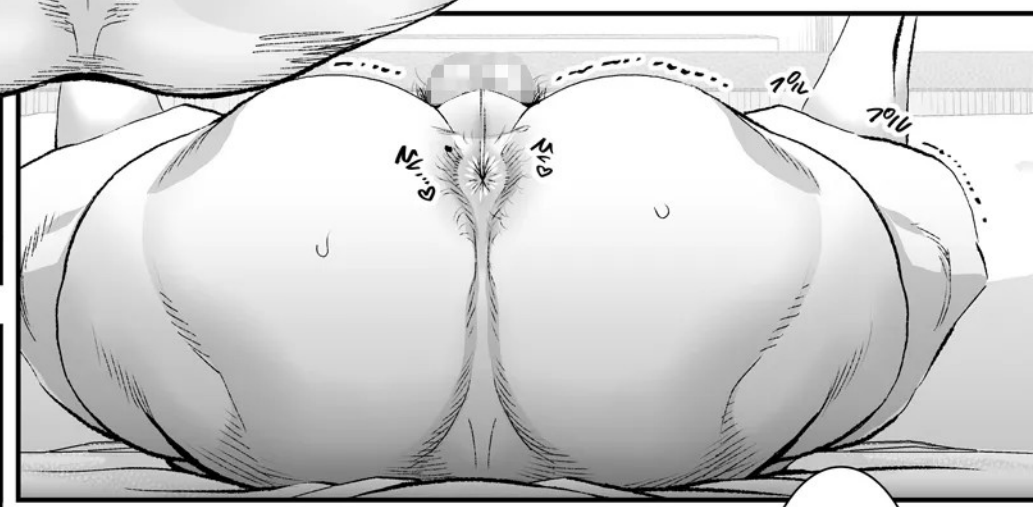
剥いてあげよっか

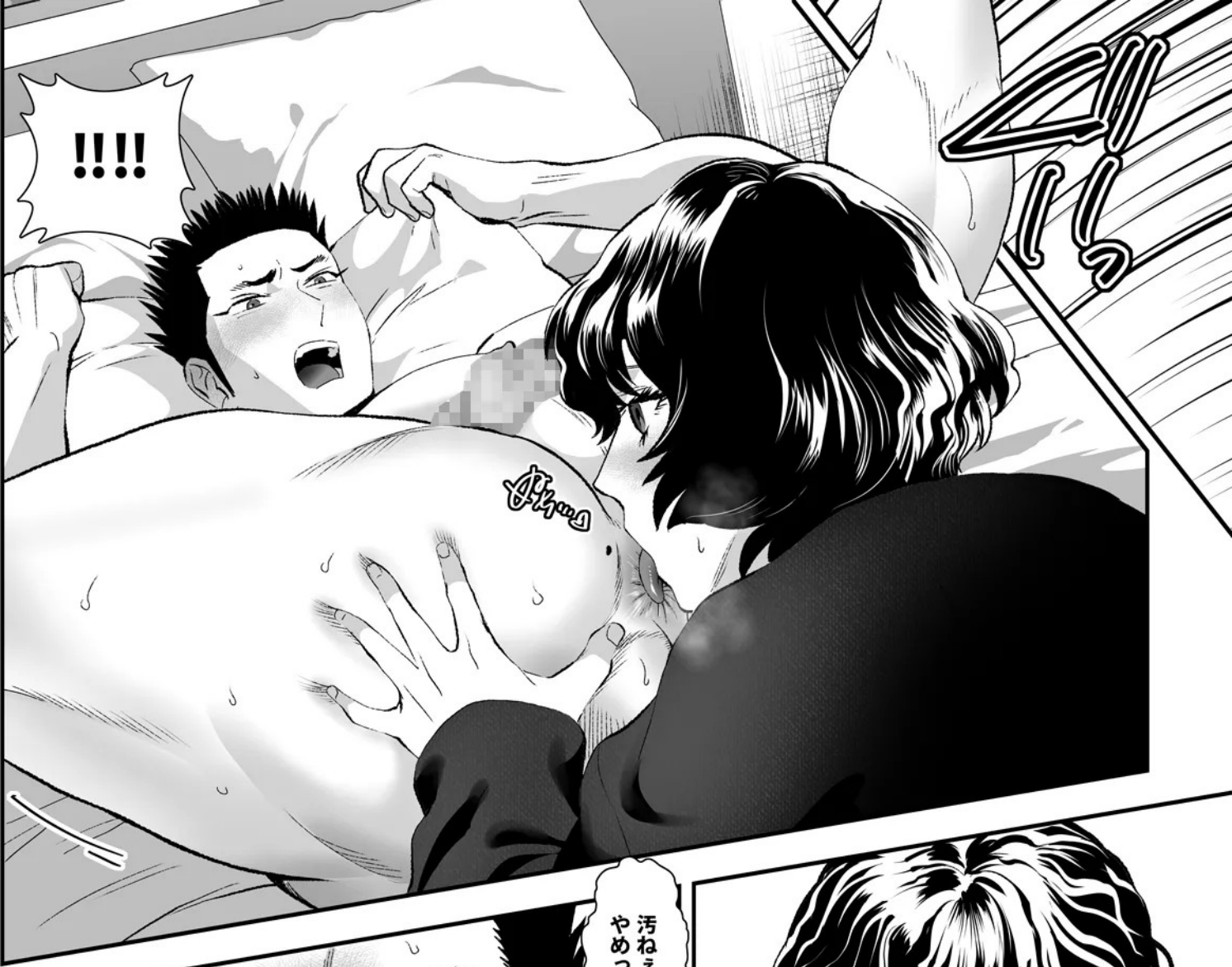
うるせえ!

いいっ!!
やめろ!!











はー♡
はー♡

いっちゃん
これ好き？
好きなの？♡

僕の前で
こんなに情けない声
出しちゃうなんて…

いっちゃんお尻の穴
一気に緩んじやってる♡

ちがっ♡
優っ♡
♡♡♡

やめろっ♡
てえっ♡

もっ♡
しっけえよっ♡
♡♡♡

あはああ♡
いっ♡
ききき♡

はっ♡

あっ♡
ちがっ♡



すごい…
少し触れただけで
食い付いてきた

いっちゃん
お尻の穴いじくられるの
本当に大好きなんだね

あふうっ♡

あっ♡
あっ♡
やっ♡

もしかして
もう挿れて
ほしかったりする？

はー
はー

…

あっ♡

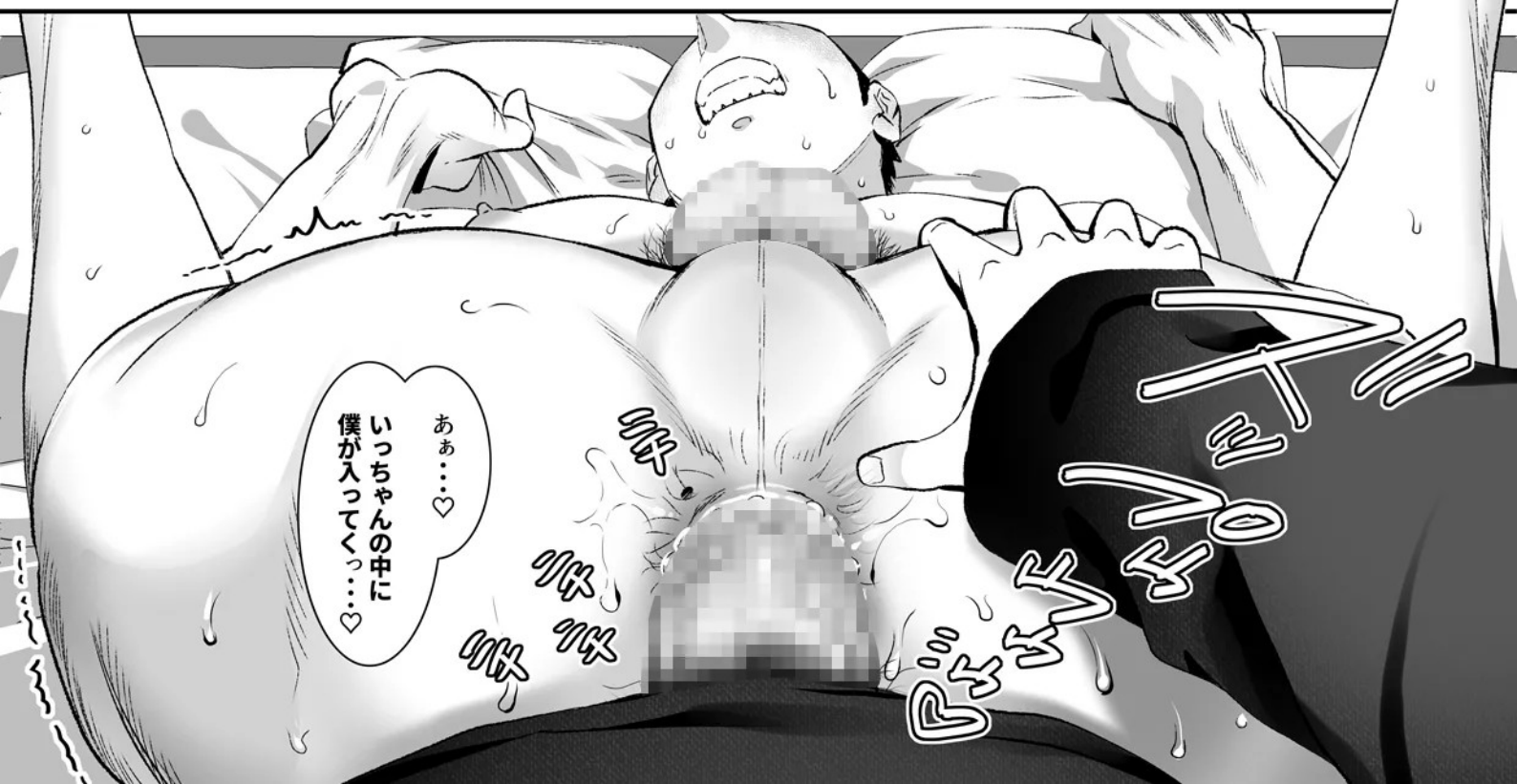


あ

男の人におちんちん
入れられるのが
当たり前になっ
ちゃったもんね
女の子しか好きに
ならないような
普通の男の子なのに



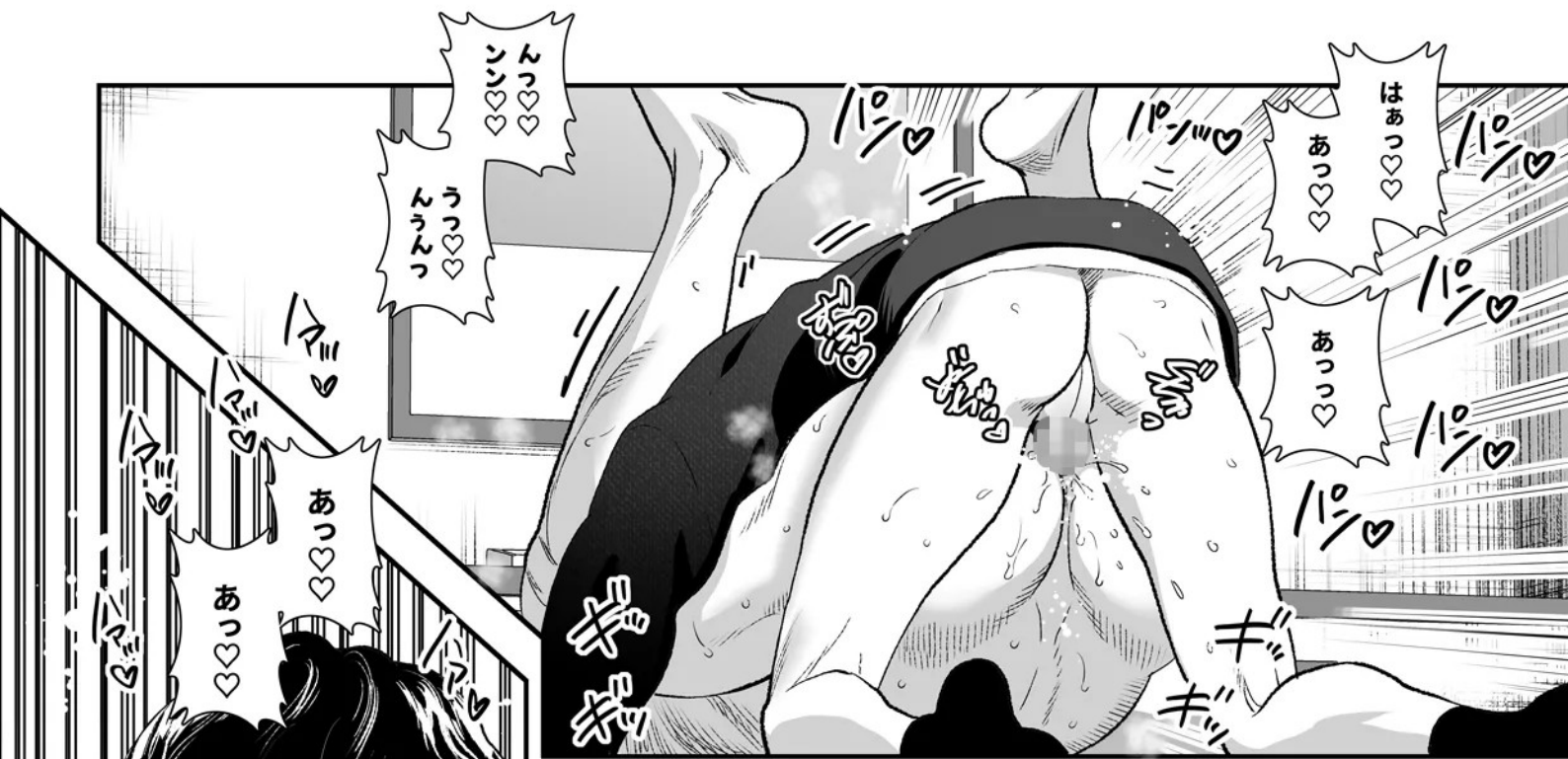
ん
んん



ああ……♡
いっちゃんの中に
僕が入ってっ……♡

んん
んん
んん

んん
んん
んん











ごめんな

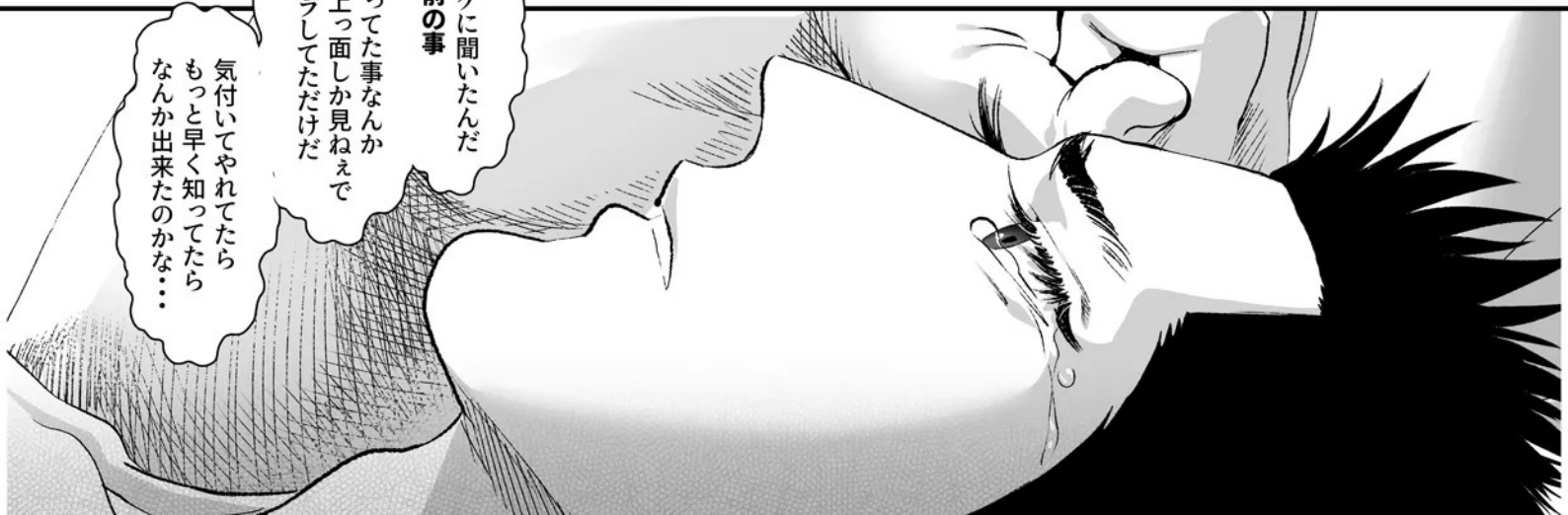
こんな事しか
してやれなくて



お前のためになる事
何もしてやれてねえ

あのはげに聞いたんだ
…お前の事
俺のやってた事なんか
ずっと上っ面しか見ねえで
親友ヅラしてただけだ

気付いてやれてたら
もっと早く知ってたら
なんか出来たのかな…





分かんねえ

俺は毎回
自分の大事な奴を
守りたいって
事しか考えてなくて
相手がそれを
望んでるかどうかも
分かんねえんだ…



知ってる

いっちゃんの最後の男に
なれるだけで十分だよ

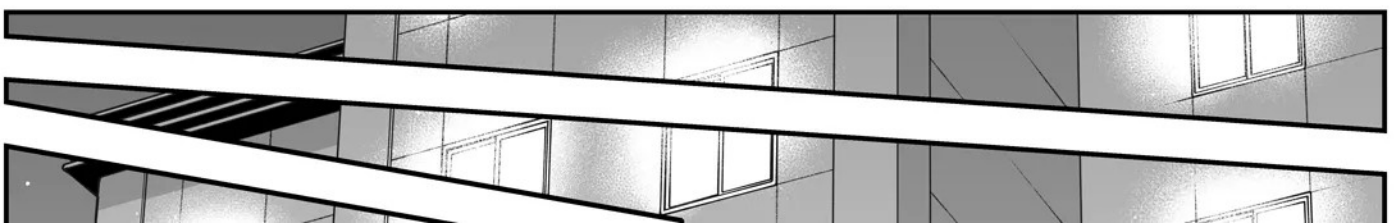
だから今夜は
いっぱいしようね



ごめんな



お前の気持ちにも応えられねえ





今までも今も
俺の前から消えろだなんて
思ったりしてねえよ

俺もお前を
親友だって
思ってるから

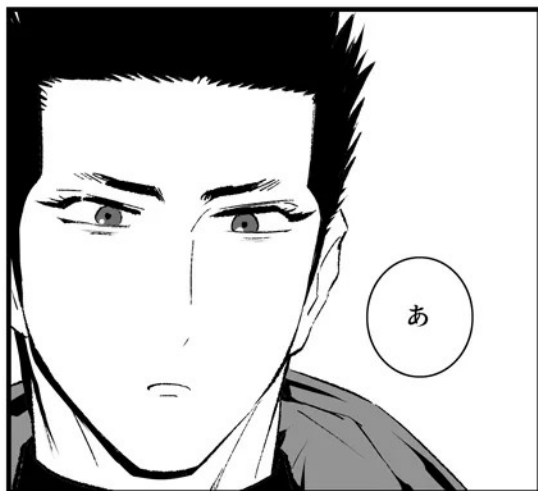
優



…それに



”ずっと一緒だ”
って言っただろ





初めまして
いっちゃんの幼なじみの
中野優助といいます



はじめまして
鈴城リオナです



北上くん



ならよかった

いっちゃんと遊びに
来てたんですけど
急に用事が
入ってしまったって
よかったら
これからいっちゃんに
付き合っただけで
くれませんか



鈴城さん：
これから用事とか
ありますか？

いえ



え？
おい

あ：
はいっ

じゃあ僕はこれで



…いいのかい？



彼女に譲っちゃいました



今日は北上君と遊びに行くんじゃないかな？



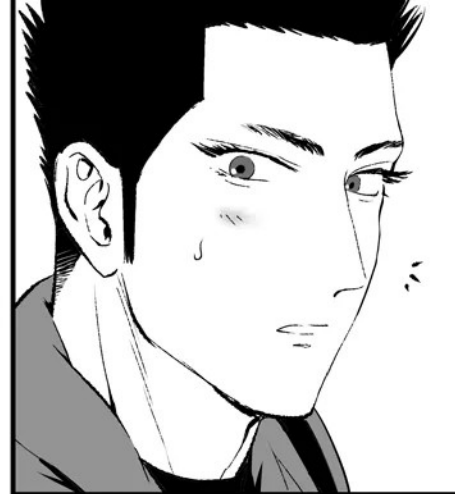
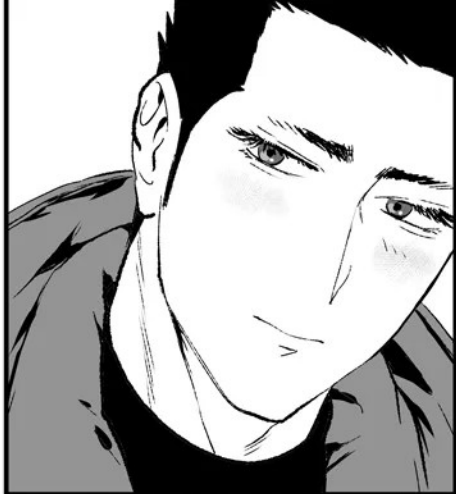
このくらい痛みでいっちゃんの近くに居続けられるなら

中途半端でも今はこれで良かったと思ってます



いいんです

結局いっちゃんを完全に汚しきる事も出来なかったけれど完全に彼を失う事も無かった



登場人物紹介



【北上逸騎（きたがみ・いつき）】

主人公。筋肉質な長身と精悍な顔立ちをした、気は荒いが親友思いな少年。ノンケだが、親友の中野に手を出さないという交換条件のために「パパ」の経営する闇風俗で男性相手に体を売っている。いつも硬派にふるまっているが、実は女性に免疫のない童貞で包茎。人並外れた敏感体質で、当然アナルも弱い。度重なる調教と開発でその性質が更に強化されている。人を見る目が無く、おそろしくチョロい。



【中野優助（なかの・ゆうすけ）】

おとなしい性格の中性的な少年。北上の幼少時代からの親友。唯一の身寄りである母親が、彼女の雇用主である「パパ」に借金を残して失踪してしまっただけで、学費や生活費といった経済的な援助と母の借金の返済の代わりにしてパパの愛人になっている。実は北上に歪んだ愛と性欲を何年も前から密かに募らせており、自分を助けるために他の男に犯され汚されていく北上の姿を窃視しては愉悦、欲情して寝取らせ性癖を満足させている腹黒サイコホモ。



【パパ】

ハゲデブメガネの中年男性。冴えない外見に反して闇風俗の経営者であり、その立場を利用して中野を愛人している。中野から北上までと抱ける守備範囲は広いが、現在は中野にぞっこん状態。中野の欲望を叶える事にはやぶさかでないが、そのあまりの歪みっぷりにいささか引く場面も。



【レイナ】

金髪と巨乳が特徴のシーメール。パパの店の従業員。北上の調教を担当する。容姿は女性ながらSっ気の強いバリタチで、雄としての征服本能が強め。北上を弟のように乱雑に扱う事が多いが、男手一つで育てた実妹にはやや過保護である。



【リオナ】

レイナの実妹。普段は全寮制の女子校に通っている箱入り娘。一見は清純そうだが、兄譲りの性癖の片鱗が垣間見えたり、耳年増な面を持つ。北上の事は面識を持つ前にレイナに人物像を聞いており、うっすらと好意を持っていたらしい。



【リョウコ】

黒髪と巨乳が特徴のシーメール。パパの店の従業員。北上の調教を担当する。母性的な優しい性格で、北上がよく懐いて甘えている。彼女自身も北上を個人的に気に入っているらしい。



【中野の母】

昔から中野を育児放棄していたばかりか、不特定多数の男に「引き渡し」していた。



【東郷】

パパの店のドライバー。その他の「雑務」もしている。